PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年7月26日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン	都市再生・地方創生	グローバルへの取組み	不動産テック
働き方改革	健康・介護ニーズ	社会課題	**定期報告・レポート**

2019年３月期　第１四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　代表取締役社長：沓掛　英二）は、本日、2019年３月期第１四半期連結決算（2018年４月１日～2018年６月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成31年３月期　第１四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2019年３月期第１四半期の連結業績は、売上高　1,189億円（前年同四半期比10.0%減）、営業利益　145億円（同11.4%減）、経常利益　123億円（同14.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益　75億円（同21.7%減）となりました。

■住宅部門・・・マンションと一戸建を合わせた計上戸数が670戸（前年同四半期比419戸減）となりました。また、通期の売上計上予定6,100戸に対する当第１四半期末時点での契約進捗率は64.0%となりました。

■賃貸部門・・・収益不動産の売却収入が順調に増加した他、「横浜野村ビル」・「モリシア津田沼」等の新規物件の寄与により賃貸収入が増加しました。

■サービス・マネジメント分野・・・運営管理部門において、修繕等の受注工事が増加した他、資産運用部門、仲介・CRE部門、運営管理部門の各ビジネスは、堅調に推移しました。
なお当社は、英国の不動産運用会社である「ロスベリー社」の株式を75%取得することについて先方と合意に至り、資産運用ビジネスにおけるグローバル展開の第一歩を踏み出しました。（2018年7月12日リリース「英国不動産運用会社Lothbury社との戦略的パートナーシップを発表」参照）

■業績予想・配当予想・・・本年４月に発表した通期の業績予想、及び配当予想に変更はありません。

以　上

（添付資料）
平成31年３月期　第１四半期決算短信
2019年３月期　第１四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）
ＴＥＬ０３－３３４８－８１１７　・　ＦＡＸ０３－３３４３－０４４５